

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2014年8月14日～8月20日)

平成 26 年(2014 年)8 月 21 日

H	E	A	D	L	I	N	E	S
<p>政治</p> <p>ポーランド軍記念日 ミレルSLD党首、「みんなの運動」との選挙協力に否定的な発言 政府、地方自治体予算拠出に関する改正法案を了承 シコルスキ外相とクリムキン・ウクライナ外相との電話会談</p>								<p>【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！</p> <p>問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍</p>
<p>経済</p> <p>7月のインフレ率は-0.2% 第2四半期の経済成長率は3.2% 7月の平均賃金上昇率は、3.5% 7月の鉱工業生産は大きく増加 ポーランドのエネルギー・セキュリティに関する外務大臣発言 PGNiG社、ガスプロム社と協議 経済省が2050年エネルギー計画の第一次ドラフトを公開 ロシア産石炭の輸入禁止に関する閣僚発言</p>								
<p>大使館からのお知らせ</p> <p>教科書配布開始のお知らせ(平成26年度前期分) 大使館広報文化センターの開館時間について 東日本大震災義捐金受付について 文化行事・大使館関連行事</p>								
<p>在ポーランド日本国大使館 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696 5000 http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm</p>								

政	治
内	政

ポーランド軍記念日【15日】

例年にない大規模な軍事パレードが行われた。コモロフスキ大統領は、同記念日の演説でウクライナ情勢に言及し、NATOやポーランド国防軍の強化を力説した。同軍記念日は1920年の8月15日の「ヴィスワの奇跡」とも呼ばれるポーランド軍がボルシェヴィキ・赤軍の欧州侵攻を阻止したワルシャワの戦いを記念した日である。

ミレルSLD党首、「みんなの運動」との選挙協力に否定的な発言【17日】

左派野党「民主左翼連合」(SLD)のミレル党首は、11月の地方選挙を控え、パリコット党首の「みんなの運動」との選挙協力につき否定的な見解を示した。

政府、地方自治体予算拠出に関する改正法案を了承【18日】

政府は閣議で地方自治体の国家予算への拠出メカニズムの改正に関する法案を了承し、下院に提出する予定。現在のメカニズムは地方自治体予算の平準化を目的とするもので、住民一人当たりの税収が全国平均を大幅に上回る自治体から平均を下回る自治体に予算を還元するものであるが、税収が全国を平均を上回ってもいても多額の財政赤字を抱える自治体から現在のメカニズムに対する批判が出ていた。今回の政府の決定は本年3月の憲法裁判所の判決を履行するものである。この改正案は県レベルの予算を対象とするもので、2015-16年の2年間のみ有効となることを想定している。

外	政
---	---

シコルスキ外相とクリムキン・ウクライナ外相との電話会談【16日、18日】

シコルスキ外相は、クリムキン・ウクライナ外相と

電話会談し、ベルリンでのウクライナに関する四カ国(ウクライナ、独、仏、ロシア)外相会談の事前及び事後の協議を行った。

経	済
---	---

マクロ経済動向・統計

7月のインフレ率は-0.2%【13日】

中央統計局(GUS)によれば、7月の消費者物価指数(CPI)は、前年同月比で6月の同0.3%から低下した-0.2%となった。前月比でも-0.2%。デフレに陥るのはGUSがCPIに関する統計の集計を始めて以来史上初めて。コア・インフレ率も、前年同月比で6月の同1.0%から0.4%に低下している。財務省は、ロシアの農産物禁輸措置が長引けば年間インフレ率もマイナスになる可能性があるとしている。

が、専門家の多くは、予想速報値の発表を受け年間成長率を3.2%と予想している。

7月の平均賃金上昇率は、3.5%【19日】

中央統計局(GUS)によれば、7月の平均賃金上昇率は、前年同月比で6月の同3.8%増より増加の割合は減少したものの3.5%増となった。前月比では6月の同0.8%増に対し0.6%増。雇用者数は、前年同月比で0.8%増、前月比で0.1%増となる5,531,100人であった。

第2四半期の経済成長率は3.2%【14日】

中央統計局(GUS)は、第2四半期のGDP成長率は、前年同期比で第1四半期の同3.4%から減速した3.2%との予測速報値を発表した。前期比でも、第1四半期の同1.1%より減速した0.6%。中央銀行(NBP)は、最新の経済観測で2014年の年間成長率を3.6%に上方修正したばかりであり、財務省も年率3.6%の成長は可能としている

7月の鉱工業生産は大きく増加【20日】

中央統計局(GUS)によれば、7月の鉱工業生産は、前年同月比で6月の同1.7%増から増加した2.3%増となった。前月比でも6月の同0.1%減から大きく増加した2.0%増となっている。季節調整後の数値位は、前年同月比で2.2%増、前月比で1.1%増となっている。

エネルギー・環境

ポーランドのエネルギー・セキュリティに関する外務大臣発言【14日】

シコルスキ外相は、プレスインタビューにおいてロシアからウクライナを経由して供給される天然ガスの供給停止の可能性に関する質問に対し、ガスの供給はウクライナ経由のみに依存してはいないと

述べ、また、ドイツやスロバキアと新たなガスの経路を建設したことや来年新たなLNG基地が開通するとも述べた。さらに、ウクライナほどの重要性はないにせよポーランドはロシアからの天然ガス経由国の一つであると述べるとともに、天然ガスを含むエネルギー問題については、いくつかの近隣国

に比べ安全であると強調した。

PGNiG社、ガスプロム社と協議【14日】

ポーランドの国営ガス会社であるPGNiG社は、今年11月以降ロシアのガスプロム社との間で価格と取引量に関する契約事項を協議したいとしている。同社によれば、ガス価格は原油価格に強く縛られる必要はないという市場動向を踏まえ、ガスプロム社とは最初に市場価格の全体像を、次に購入量について話し合うことを希望している。両社の契約は、引き取り量が一部である場合でも全量相当の額を支払う Take or Pay 条項が盛り込まれている。

経済省が2050年エネルギー計画の第一次ドラフトを公開【14日】

経済省は14日、2050年までのエネルギー計画の第一次ドラフトを同省のホームページにおいて公開し、9月1日を期限に意見を募集している。同計画では、経済成長やエネルギー安全保障等に配慮した持続的かつバランスのとれたエネルギー開発を主要な目標としている。

石炭は引き続き主要なエネルギー源としつつも、次第にその依存度を低減させ、天然ガス、再生可能エネルギー及び原子力の活用を掲げている。また、クリーンコール技術を活用した新規の石炭発電所への投資やエネルギー効率の向上、域外とのエネルギー接続、インテリジェント・エネルギー・ネットワークの構築及び小規模再生可能エネルギーの導入拡大等のプロジェクトを掲げている。

ロシア産石炭の輸入禁止に関する閣僚発言【18日】

シコルスキ外務相は、プレスとの懇談においてロシアのポーランド産野菜の輸入禁止措置への対抗措置に関する質問に対し、ロシア産石炭の輸入禁止はその候補に挙がっていると述べた。一方、ピエホチンスキ副首相兼経済相は、ラジオ番組でそういった措置に反対している旨述べ、貿易戦争を仕掛ける代わりに国産石炭の育成に力を入れるべきであると述べた。ロシア産石炭の輸入禁止措置については、最大野党である法と正義(PiS)も実施を求めている。

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成26年度前期分)

現在、当館ホームページ上(<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/documents/kyoukasho26.pdf>)にて、平成26年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいいらっしゃる場合には無料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

大使館広報文化センターの開館時間について

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成27年3月31日(火)までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

文化行事・大使館関連行事

【開催中】日本のフレーム写真コンテスト【5月10日(土)～8月31日(日)】

ラッキーマンデー社主催による『日本のフレーム写真コンテスト』が開催中です。また、9月26日からクラクフ市にて日本美術技術博物館 Manggha との共催による『日本の最新技術における専門家フォーラム』が予定されています。

詳細: www.japonskiekadry.pl

【開催中】文化ポスター展【6月5日(木)～8月31日(日)】

ワルシャワにて、ワジェンキ宮殿博物館主催で、日本と中国のグラフィックデザイナーによる作品展『文化ポスター展』がオープンエアギャラリーで開催されています。日本からは U.G.サトー氏の作品が展示されています。

開催場所: ワルシャワ, ワジェンキ宮殿博物館, ul. Agrykoli 1

詳細: <http://www.lazienki-krolewskie.pl/en,Cultural-Poster---Jianping-He-and-U.G.-Sato.html>,
<https://www.facebook.com/events/766453450061359/>

【予定】水曜映画上映会「菊次郎の夏」【8月27日(水)】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、水曜映画上映会「菊次郎の夏」が開催されます。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@emb-japan.pl,
住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】「国境地帯の遺産」セミナー【8月28日(木)～9月6日(土)】

クラクフにて、国際文化センター主催による『「国境地帯の遺産」セミナー』が開催されます。EUIJ 東京コンソシアムの研究者による V4 諸国の国家遺産に関する講座が予定されています。

開催場所: クラクフ, 国際文化センター, ul. Rynek Glowny 25

詳細: <http://www.mck.krakow.pl/page/wspolpraca-z-japonia>

【予定】日本一美しい庭園写真展【9月3日(水)～9月30日(土)】

ワルシャワにて、ポーランド科学アカデミーの植物園主催による『日本一美しい庭園写真展』が開催されます。スタニスワフ・ロシコフスキ氏撮影による日本庭園の写真が展示されます。

開催場所: ワルシャワ, ポフシン, ul. Prawdziwka 2

詳細: http://www.ogrod-powsin.pl/index_a.html

【予定】第15回日本文化フェスティバル「Asucon」【9月13日(土)～9月14日(日)】

カトヴィツェにて、シロンスク・ファンタジー・クラブ主催による『第15回日本文化フェスティバル「Asucon」』が開催されます。日本に関する講座、ワークショップ、知識コンテスト、コスプレ、ゲーム、着付け、茶道等が予定されています。

開催場所: カトヴィツェ, Slaskie Techniczne Zaklady Naukowe, ul. Sokolska 26

詳細: <http://www.asucon.pl>

【予定】第5回オープン柔道選手権【9月13日(土)】

ジャルフ市にて、学生スポーツクラブ「Judoka Imbramowice」主催による『第5回オープン柔道選手権』が開催されます。

開催場所: ジャルフ市, Gminne Centrum Kultury i Sportu, ul. Piastowska 10a

詳細: <http://www.judoka.com.pl>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。
[在ポーランド日本国大使館 newsml@wr.mofa.go.jp](mailto:newsml@wr.mofa.go.jp) (ご連絡は電子メールでお願いします。)